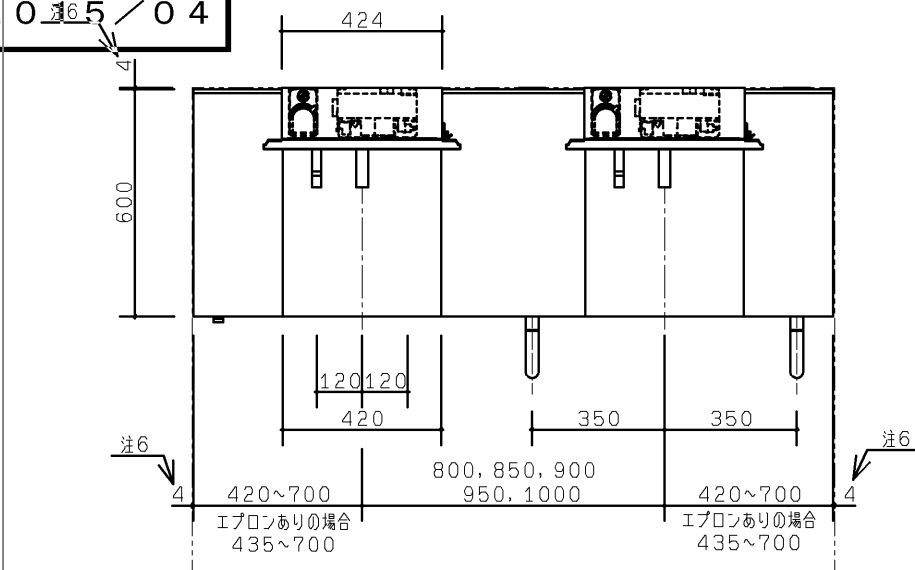


生産中止図面

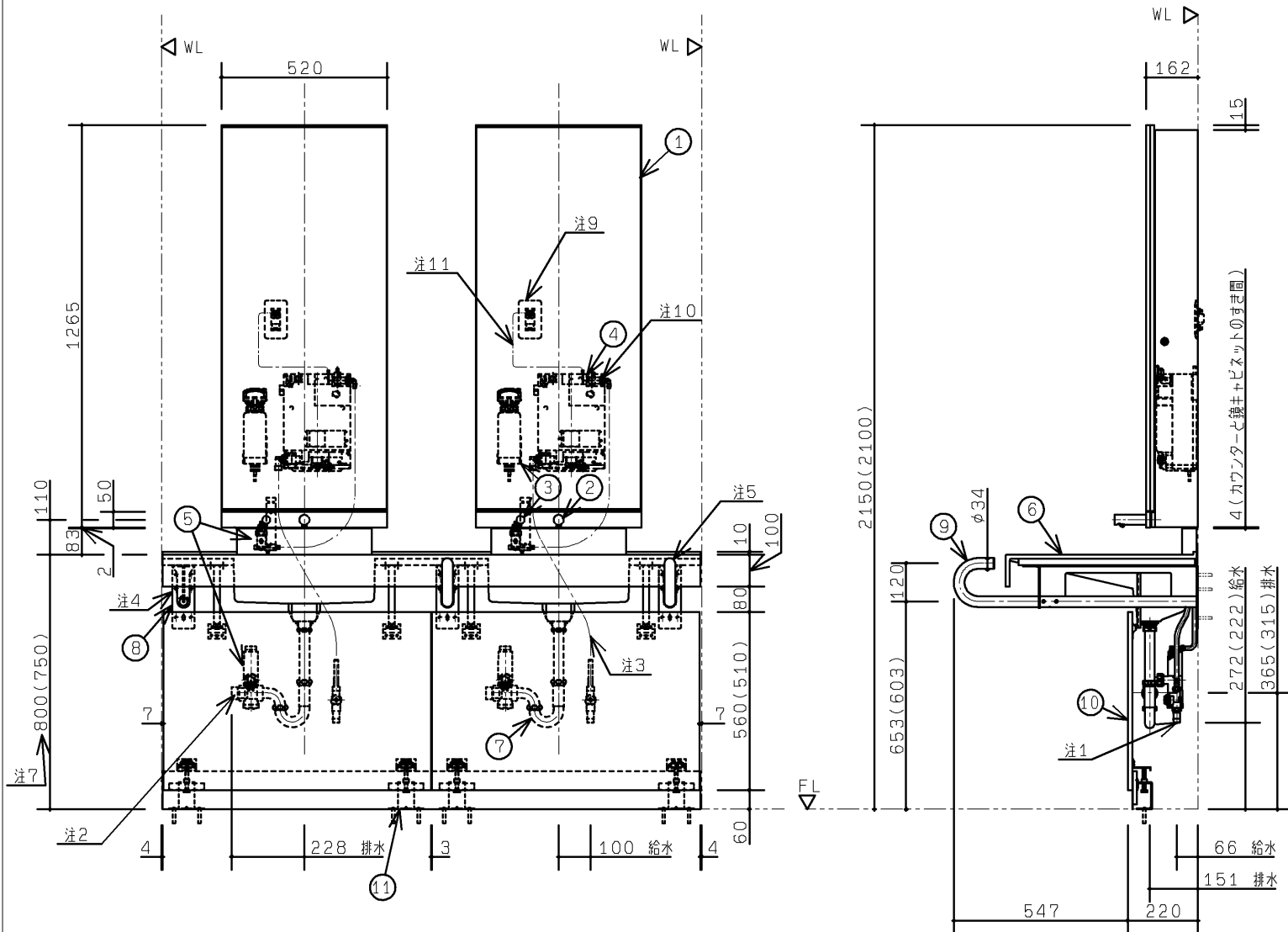
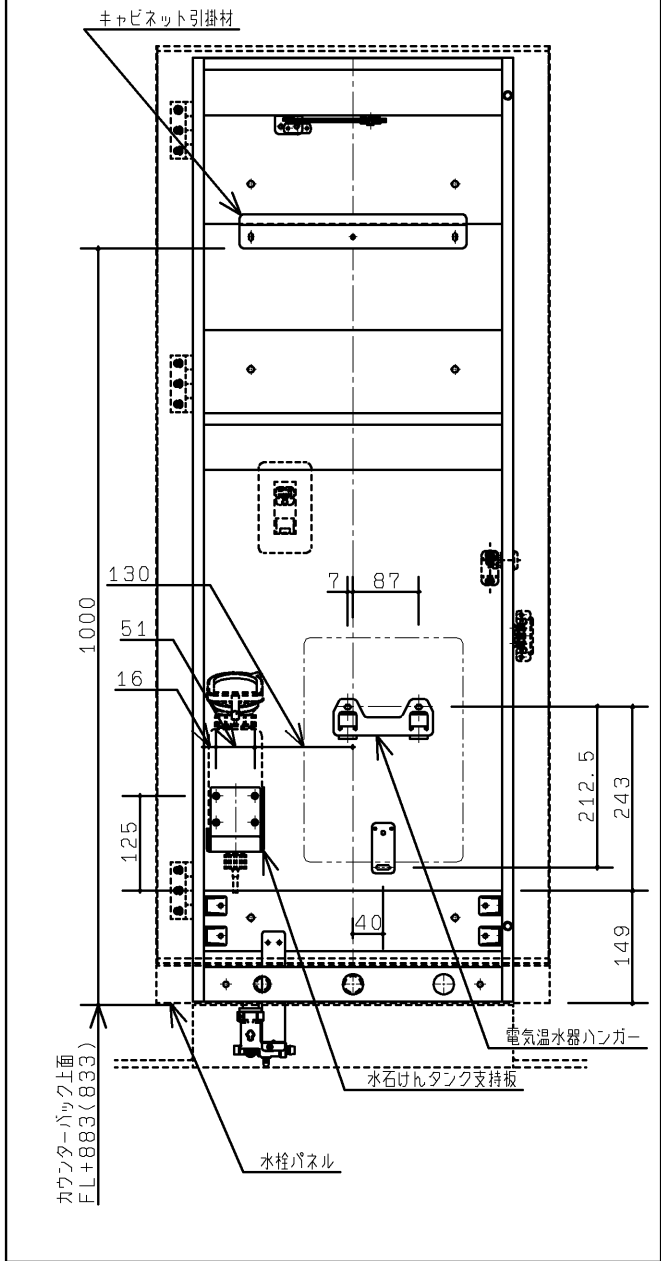
2016.5 / 04



ブラケット先端形状

品番	正面	側面
M238		
M237		

鏡キャビネット内部、器具取付位置 1：10



■使用上のご注意

- ・鏡キャビネット、フロントパネルには水をかけないでください。
(キャビネット部材やフロントパネルが反ったり腐食することにより、怪我や重大な事故につながる恐れがあります。
また、内部には電気部品が入っており、火災や感電・故障の原因となります。)

器具明細(2セット分)

番号	品番	品名	数
※1	—	XPM241	スリット排水洗面用機能部付鏡セット

※1 XPM241の内訳

①	UTR431DS	鏡キャビネット	1
②	TEN116P12R	電温用自動水栓	1
③	TS130GH	水石けん供給栓	1
④	REAH03A11FR	自動水栓一体型電気温水器	1
⑤	RHE703	電気温水器配管ユニット	1

専用別売品(※詳細はスリット排水洗面カウンターの商品図をご覧ください。)

⑥	MLR1	スリット排水洗面カウンター (色:パルフェホワイト)	1
⑦	M231	排水金具(壁排水・床排水兼用)	2
⑧	M238	フック(ブラケット一体タイプ)	1
⑨	M237	手すり(ブラケット一体タイプ)	2
⑩	MFR2(MFR1)注8	フロントパネル(色:ノーブルホワイト)	1
⑪	M234	床固定金具	4

※下記、工事区分目安です。現場にて事前に工事区分の確認をしてください。

- 設備工事
- 注1:給水末端R1/2
銅管以外と接続の場合は絶縁継手をご使用ください。
 - 注2:排水末端φ38(呼び径30 DV継手受口対応)
 - 注3:フレキホース長さ1.3m
 - 注4:固定位置はスリット排水洗面カウンターの商品図をご覧ください。
注:オーバーフローなしとなります。
注:配管の設置条件は、「施工情報図面」を参照ください。
注:給水には最低必要水圧0.07MPa(流動時)を確保してください。(最高水圧0.75MPa)

- 建築工事
- 注:補強下地の設置条件は、「施工情報図面」を参照ください。
 - 注5:手すり(ブラケット一体タイプ)は2本一組となります。
左端、右端どちらかの洗面ボウルにセット可能です。
 - 注6:壁とのすき間コーキング及び、壁面の防水仕上げは別途工事。
 - 注7:対象使用者用途に合わせて下表を参考に取付けしてください。

あふれ面高さ	対象使用者	用途(例)
800mm	成人	オフィス等
750mm	成人/子供	商業施設、交通施設等

図はあふれ面高さ800の寸法です。
あふれ面高さ750の寸法を()で示します。

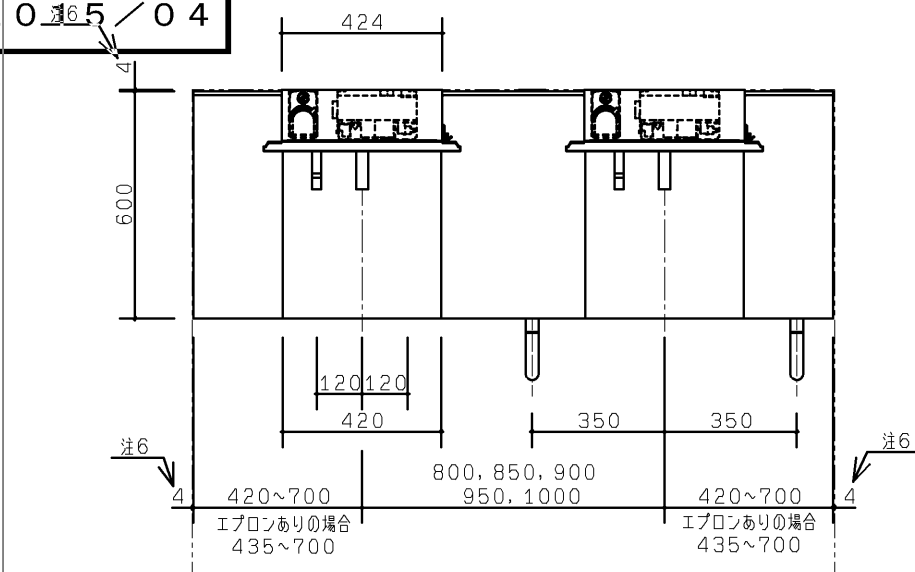
注8:あふれ面高さ750の場合、MFR1となります。

- 電気工事
- 注9:コンセントの設置位置については、「施工情報図面」を参照ください。
 - 注10:消費電力AC100V-0.6kW 50/60HZ
 - 注11:電源コードの長さ0.7m

TOTO		第三角法	単位 mm	名称	RESTROOM ITEM 01 スリット排水洗面カウンターセット
製図 甲山	検図 大溝 里口	日付 14.02.05	尺度 1:20	品番	XPM241, MLR1他
備考 フック(ブラケット一体タイプ) 手すり付(ブラケット一体タイプ)				図番	XPM241=0001

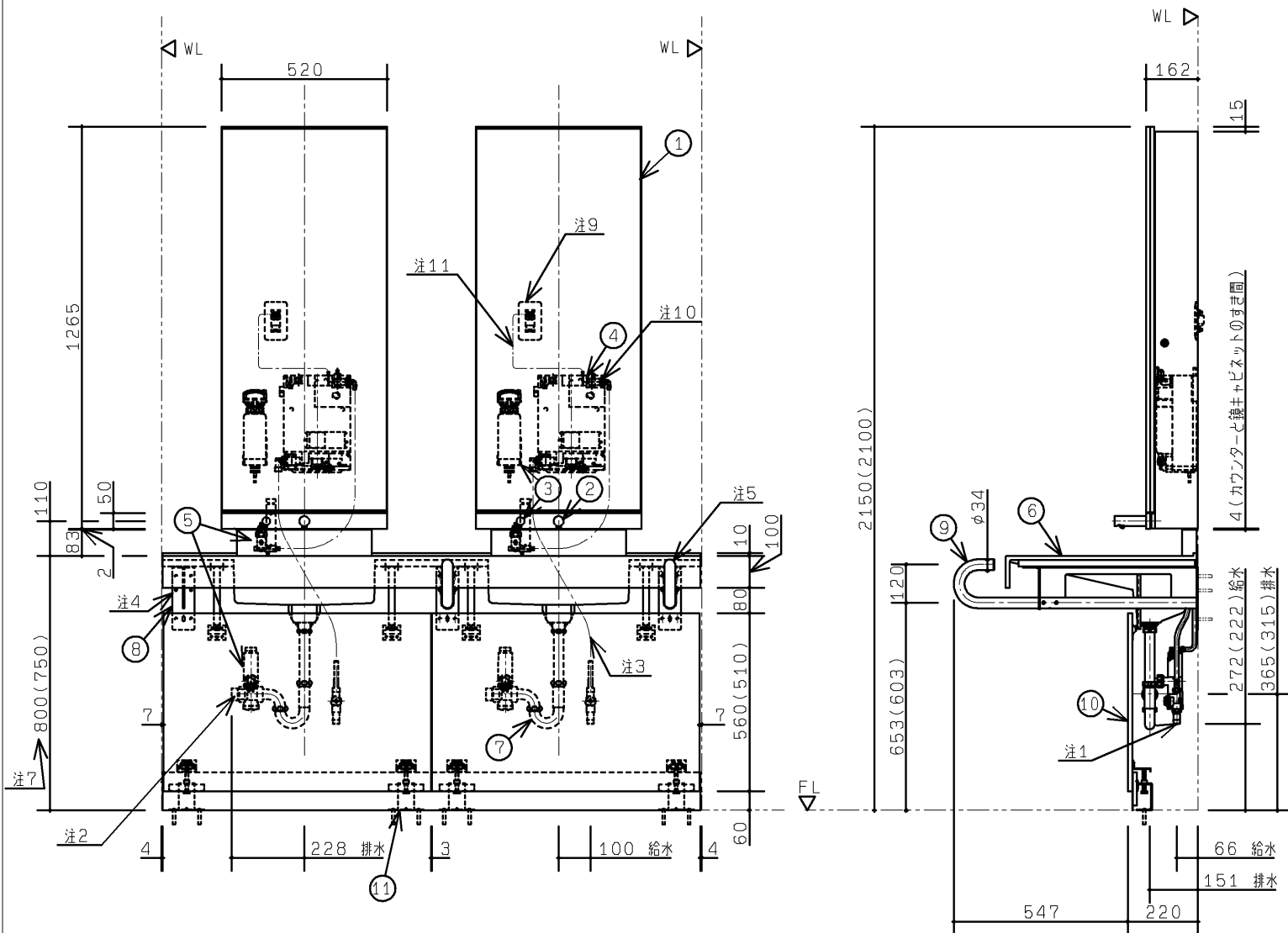
生産中止図面

2016.5/04



ブラケット先端形状

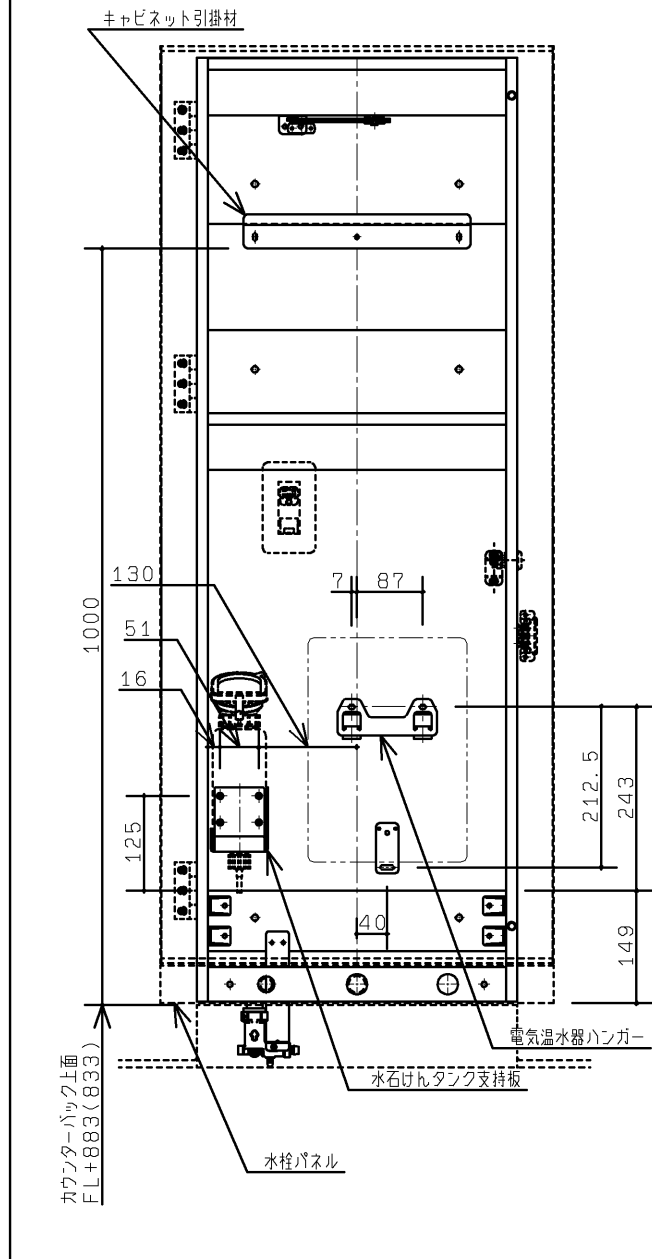
品番	正面	側面
M239		
M237		



■使用上のご注意

- ・鏡キャビネット、フロントパネルには水をかけないでください。
- （キャビネット部材やフロントパネルが反ったり腐食することにより、怪我や重大な事故につながる恐れがあります。
- また、内部には電気部品が入っており、火災や感電・故障の原因となります。）

鏡キャビネット内部、器具取付位置 1：10



器具明細（2セット分）			
番号	品番	品名	数
※1	—	XPM241	スリット排水洗面用機能部付鏡セット
※1 XPM241の内訳			
①	UTR431DS	鏡キャビネット	1
②	TEN116P12R	電温用自動水栓	1
③	TS130GH	水石けん供給栓	1
④	REAH03A11FR	自動水栓一体型電気温水器	1
⑤	RHE703	電気温水器配管ユニット	1
専用別売品（※詳細はスリット排水洗面カウンターの商品図をご覧ください。）			
⑥	MLR1	スリット排水洗面カウンター（色：パルフェホワイト）	1
⑦	M231	排水金具（壁排水・床排水兼用）	2
⑧	M239	ブラケット	1
⑨	M237	手すり（ブラケット一体タイプ）	2
⑩	MFR2（MFR1）注8	フロントパネル（色：ノーブルホワイト）	1
⑪	M234	床固定金具	4
※下記、工事区分目安です。現場にて事前に工事区分の確認をしてください。			
設備工事	注1：給水末端R1/2 銅管以外と接続の場合は絶縁継手をご使用ください。 注2：排水末端φ38（呼び径30 DV継手受口対応） 注3：フレキホース長さ1.3m 注4：固定位置はスリット排水洗面カウンターの商品図をご覧ください。 注：オーバーフローなしとなります。 注：配管の設置条件は、「施工情報図面」を参照ください。 注：給水には最低必要水圧0.07MPa（流動時）を確保してください。（最高水圧0.75MPa）		
	注：補強下地の設置条件は、「施工情報図面」を参照ください。 注5：手すり（ブラケット一体タイプ）は2本一組となります。 左端、右端どちらかの洗面ボウルにセット可能です。 注6：壁とのすき間コーキング及び、壁面の防水仕上げは別途工事。 注7：対象使用者用途に合わせて下表を参考に取付けてください。		
建築工事	あふれ面高さ	対象使用者	用途（例）
	800mm	成人	オフィス等
電気工事	750mm	成人/子供	商業施設、交通施設等
	図はあふれ面高さ800の寸法です。 あふれ面高さ750の寸法を（ ）で示します。 注8：あふれ面高さ750の場合、MFR1となります。 注9：コンセントの設置位置については、「施工情報図面」を参照ください。 注10：消費電力AC100V-0.6kW 50/60Hz 注11：電源コードの長さ0.7m		

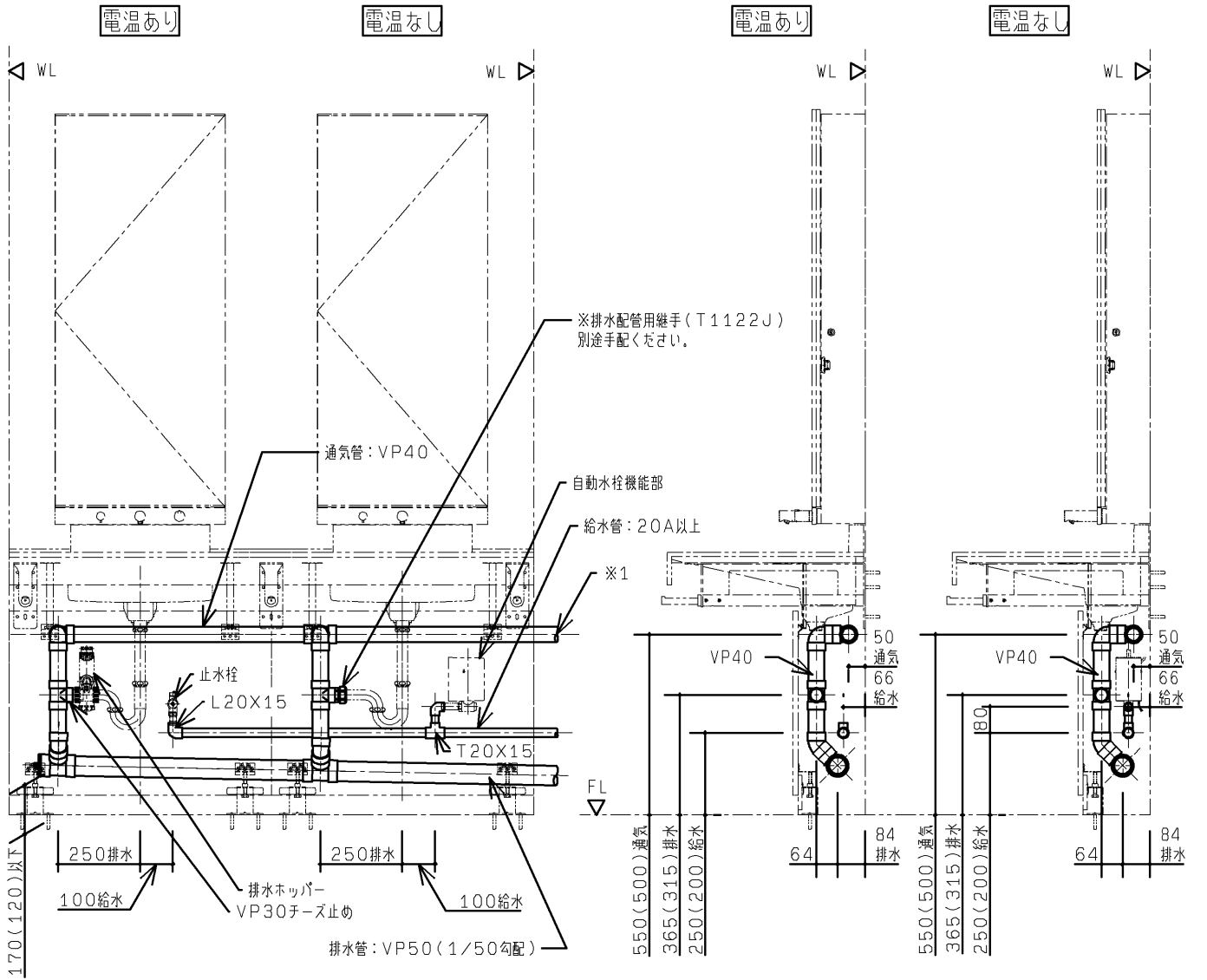
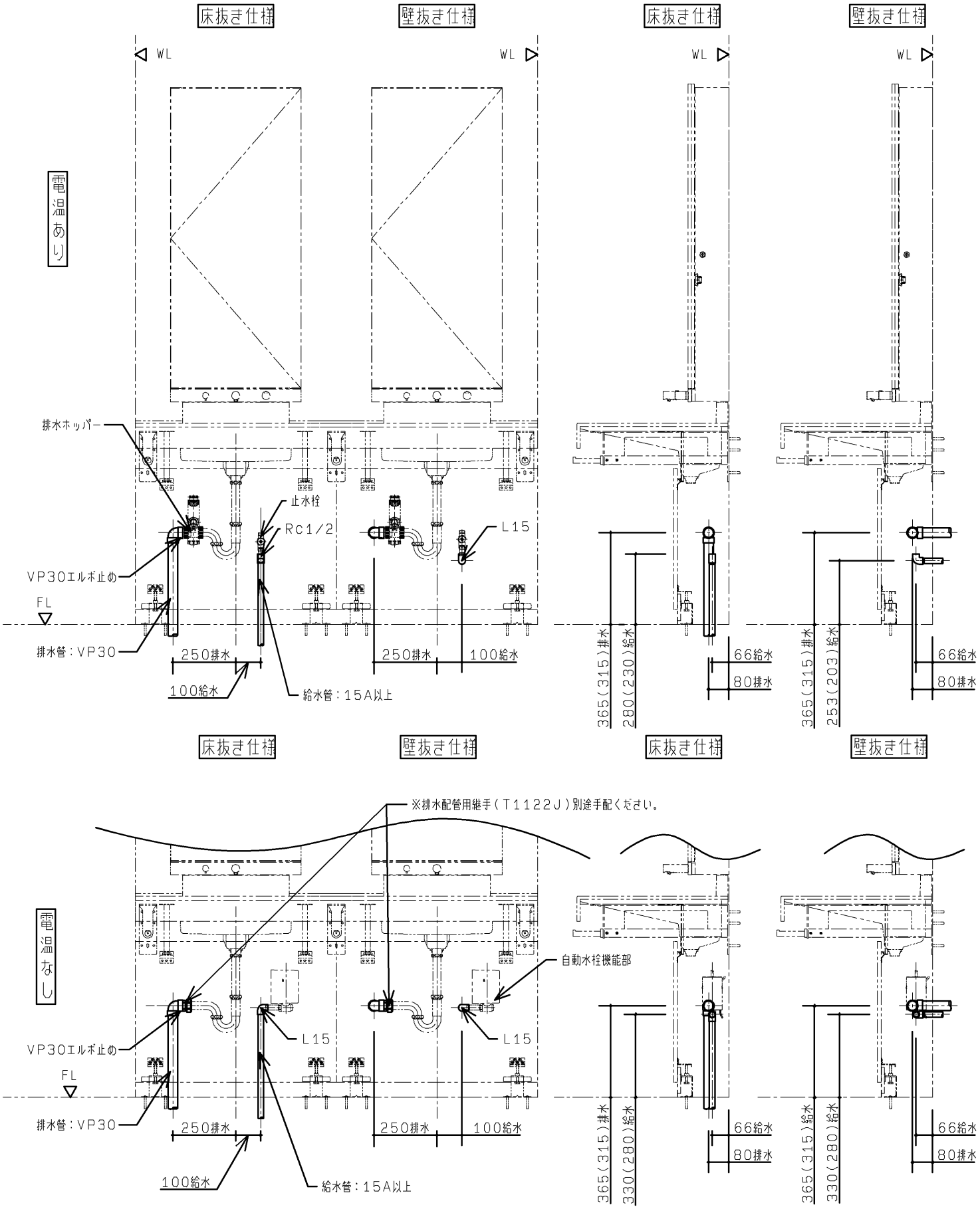
生産中止図面

2015/04

設備工事

配管例：床抜き／壁抜き仕様（図は給水管VLP、排水管VPの例です。）

配管例：連立配管仕様（図は給水管VLP、排水管VPの例です。）



※1. 通気立て管との接続高さはあふれ面+150mm以上としてください。
注：図はあふれ面高さ800の寸法です。あふれ面高さ750の寸法を（ ）で示します。
注：配管および配管支持金物は別途手配ください。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称	REST ROOM ITEM 01 スリット排水洗面カウンターセット	
製図 白井	検図 大里 鈴木	日付 11.12.22	尺度 1:20	品番	XPM2**, MLR1 他	
備考 ***				図番	HXP2=01	

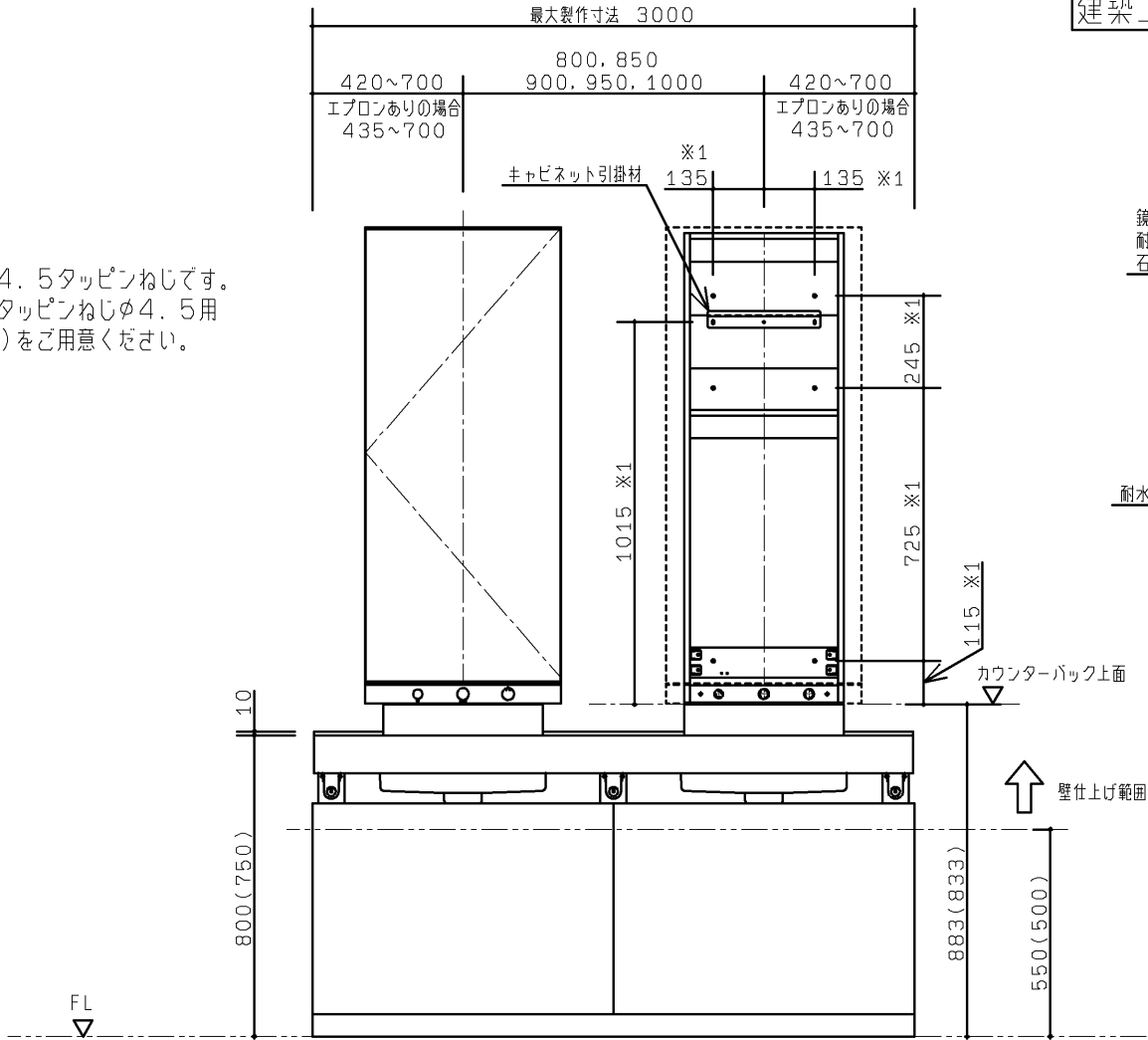
生産中止図面

2015/04

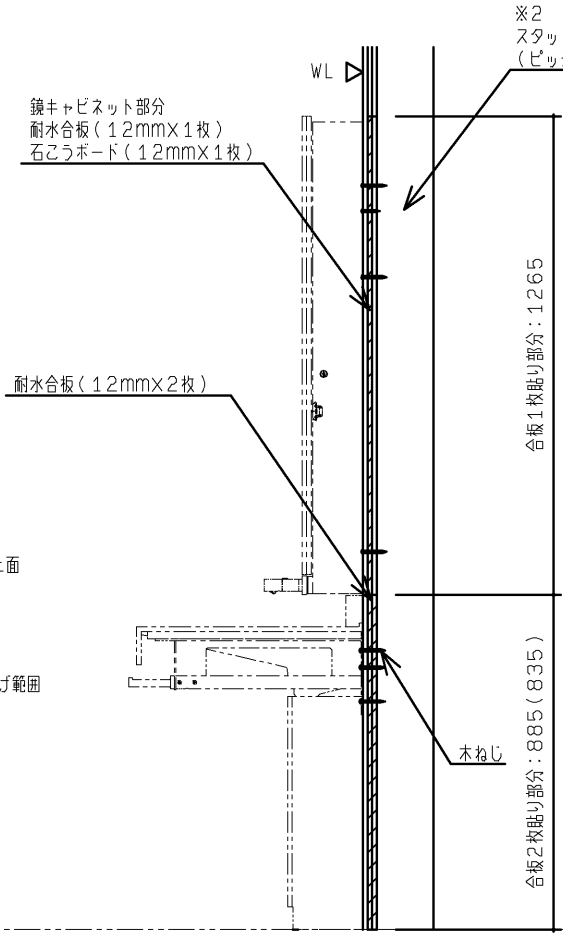
間口・下地設計条件

※1. 鏡キャビネットの固定はφ4.5タッピンねじです。
アンカーが必要な場合は、タッピンねじφ4.5用
アンカー（下穴深さ約40）をご用意ください。

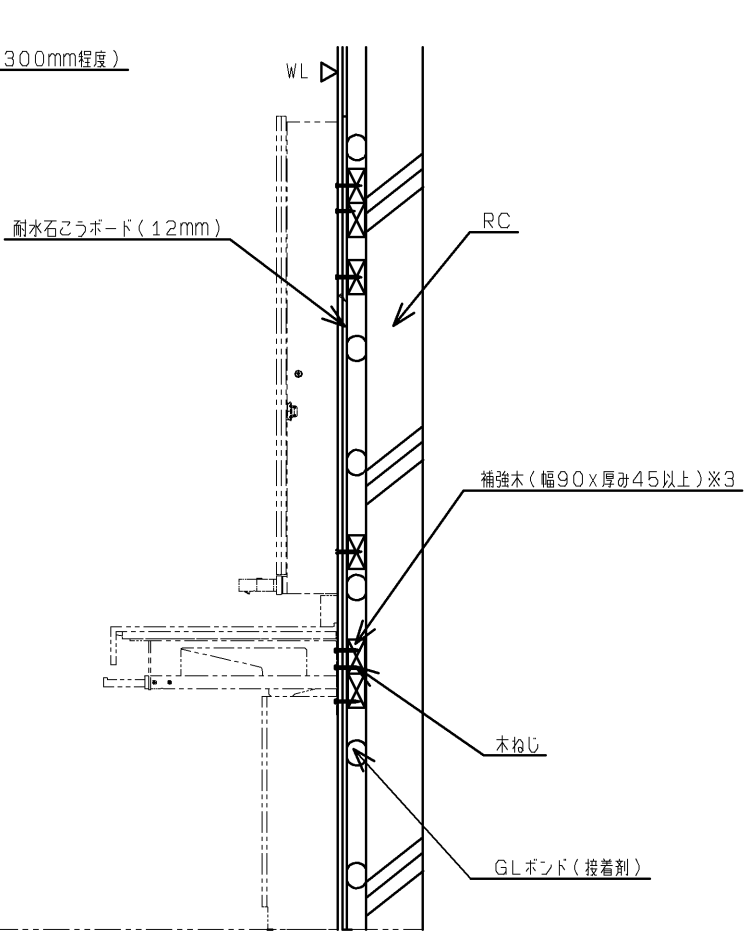
建築工事



●軽量鉄骨壁下地の場合

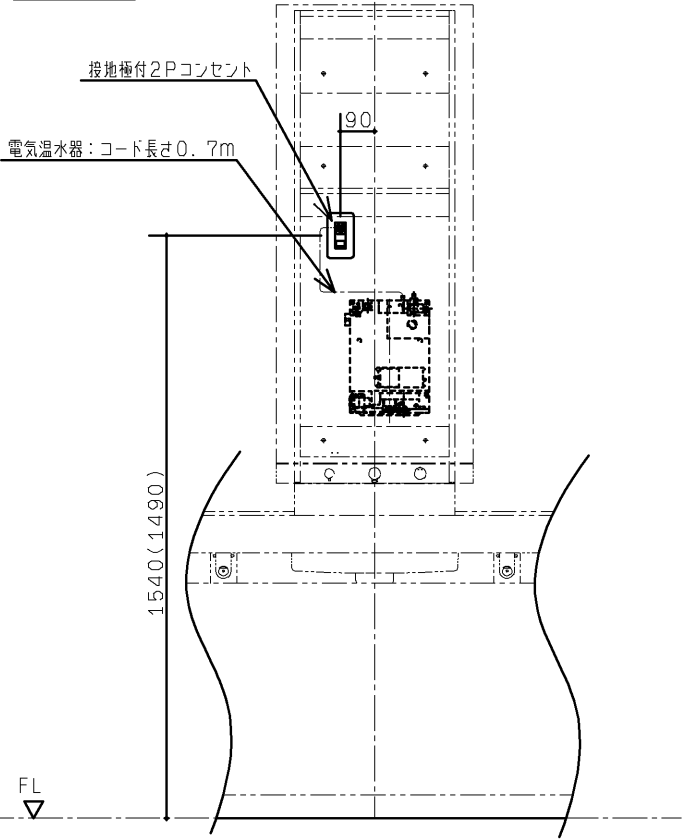


●コンクリート壁の場合

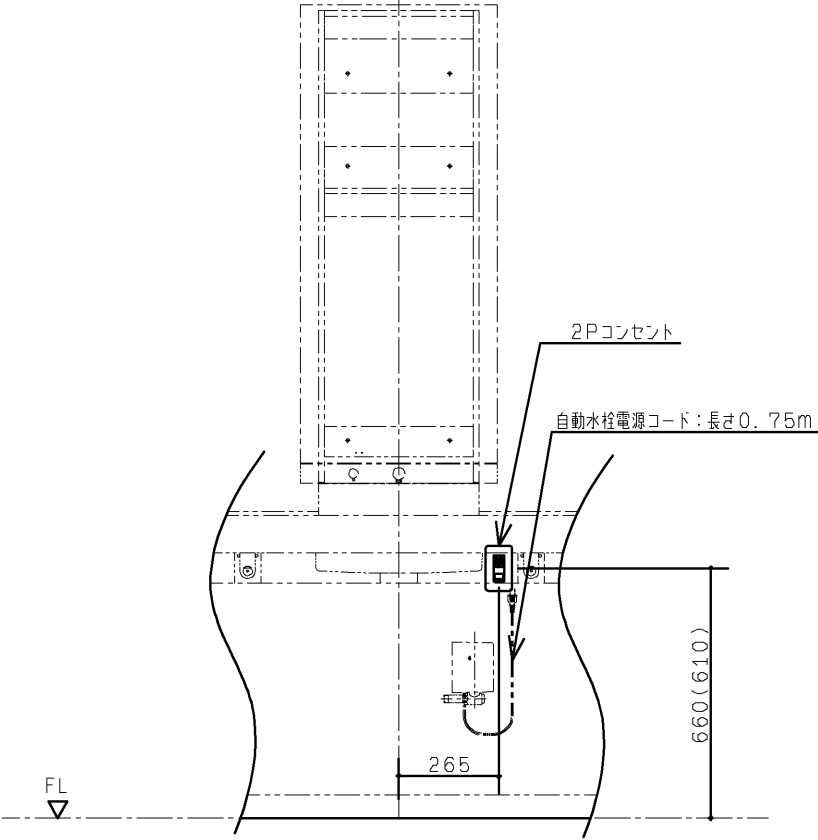


電気工事

●電気温水器ありの場合



●電気温水器なしの場合



※2. 手すり（ブラケット一体タイプ）を設置の場合は
ブラケット固定ねじ位置に、厚さ45mm以上の
補強木を入れ、別途、軽量形鋼材
（開口補強材： $\square$ -60×30×10 t2.3）
をブラケット固定位置付近に入れてください。

※3. 補強木（別途手配）は、石膏ボードを貼る前に設けてください。

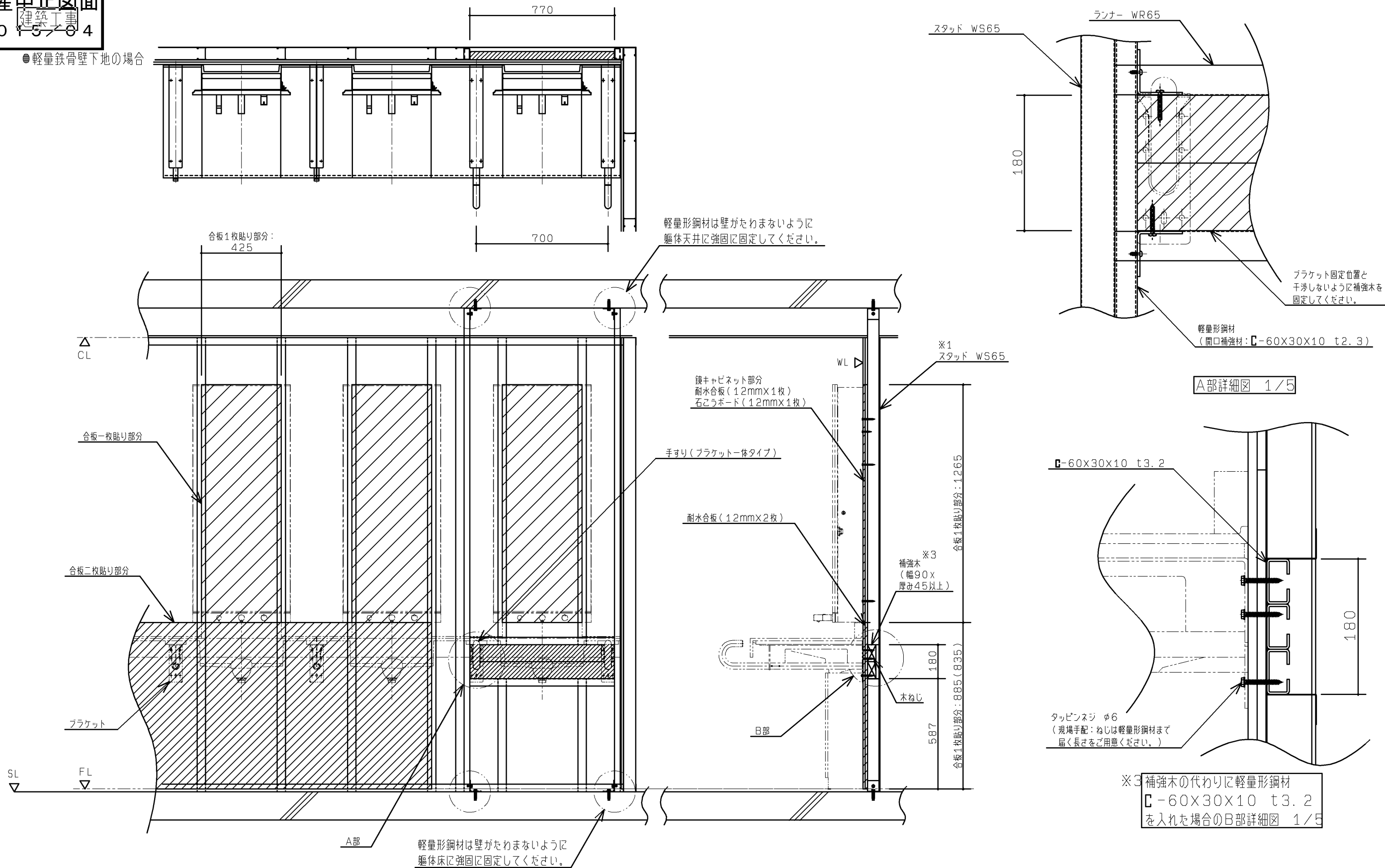
注：図はあふれ面高さ800の寸法です。あふれ面高さ750の寸法を（ ）で示します。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称	REST ROOM ITEM 01 スリット排水洗面カウンターセット
製図 白井	検図 大里 鈴木	日付 11.12.22	尺度 1：20	品番	XPM2※※, MLR1他
備考 施工情報（建築・電気）				図番	HXPM2=02

生産中止図面

2015/04

●軽量鉄骨壁下地の場合



※2. 手すり(プラケット一体タイプ)を設置の場合は
プラケット固定ねじ位置に、厚さ45mm以上の
補強木を入れ、別途、軽量形鋼材
(開口補強材：C-60×30×10 t2.3)
をプラケット固定位置付近に入れてください。

TOTO			第三角法	単位 mm	名称	REST ROOM ITEM 01 スリット排水洗面カウンターセット	
製図 白井	検図 大里	鈴木	日付 11.12.22	尺度 1:20	品番	XPM2**, MLR1他	
備考 施工情報(建築)					図番	HXPM2=03	